

研究実施状況報告書

平成 2018年 8月 16日

長崎県立大学長 様

研究責任者 所 属 国際社会学部 国際社会学科

職 名 特任講師

氏 名 マクドナルド・ウイリアム



受付番号 311	承認番号 299
I 課 題 日本の若者の生体測定による言語学習不安の調査	
II 研究期間及び調査期間 研究期間 2018年10月9日 ~ 2019年3月20日 調査期間 2018年10月9日 ~ 2018年12月21日	
III 研究の実施状況(該当項目にチェックしてください) <input type="checkbox"/> 研究計画書どおり研究が終了した(公表方法:) <input type="checkbox"/> 研究計画書どおり研究を実施した <input checked="" type="checkbox"/> 研究計画を変更して研究を実施した 変更審査申請書提出(済・未) 変更内容: スマートバンドサプライヤーが変更。[Smart band supplier changed.] 変更理由: Jawbone (Jawbone Up3スマートバンドの製造元)が廃止されました。これにより、新しいスマートバンドの選択と取得に伴う避けがたい遅延が発生しました。[Jawbone (the manufacturer for the Jawbone Up3 smart band) went out of business. This caused unavoidable delays associated with selecting and acquiring new smart bands.]	
IV 今後の研究の概要(研究が継続の場合) データ収集は12月下旬に完了し、2019年の2月と3月のデータ分析が予定されています。[Information and consent forms have been distributed to students with the plan being to start data gathering early in October. Data collection should be finished by late December, with data analysis planned for February and March in 2019.]	
V 研究結果の概要(研究が終了の場合) 適用できません	

VI その他報告すべき事項

※V研究結果の概要については別紙での提出も可

VII ヒトゲノム・遺伝子解析研究の追加報告

適用できません

1 提供された試料等の数

2 試料等保管の方法

3 外部の期間への試料等または遺伝情報の提供数

4 ヒトゲノム・遺伝子解析研究が実施された試料等の数

5 試料等の提供が行われる場合、匿名化を行った試料等の数

6 遺伝カウンセリングの実施状況